

## 「笑顔と優しさがあふれ、活力に満ちた学校」

校長 大井 敏彰

4月8日、正門両脇の満開の桜に迎えられ、令和8年度が始まりました。今年は148名の新入生を迎え入れ、全生徒数463名、16学級でスタートしました。

私は、本校校長2年目の **大井 敏彰（おおい としあき）** です。昨年に続き、四中生のため、保護者・地域のため、第四中学校の教育活動が充実するよう教職員一丸となって努めてまいります。

さて、本校では学校教育目標『**夢に向かって、人生の基礎を築き、大きな翼を育む学校**』の具現化に向けて、「**自ら学ぶ生徒・心豊かな生徒・たくましい生徒**」の育成に努めます。今年度は、昨年度の学校課題を踏まえ、標題にある目指す学校像を設定しました。

昨年度、「合唱祭」「体育祭」「四中絆博」「三年生を送る会」等、学校行事を中心に生徒一人一人が、本当に素晴らしい活躍を見せてくれました。また、生徒個々に目を向けても、部活動や英語暗唱大会、芸術作品等、それぞれの得意分野を生かした活躍が数多く見られました。その一方、普段の学校生活の中では、集団の中でうまく自分を表現できずに力を発揮できていない生徒が散見されました。特に、自分をコントロールできず、その場の気分や雰囲気にならされて行動してしまう生徒の振る舞いが気になりました。加えて、相手への「共感」や周囲への「思いやり」を育み、誰もが安心できる環境を創出することも、四中生一人一人の能力を伸ばしていくために必要だと捉えました。誰もが「自分らしさ」や「個性」を発揮しながら、学校全体の「活力」を創り出す学校づくりを進めたいと考えました。

### 「笑顔」…学校生活への喜びや安心感 「優しさ」…他者への思いやりや共感

その指標として「笑顔」と「優しさ」を上のように捉えています。日々の教育活動をとおして「**笑顔**」と「**優しさ**」があふれる教育環境を創出し、**活力**に満ちた中で生徒一人一人が豊かに学び、共に成長できる第四中学校でありたいと考えます。そのため、「**魅力づくり**」「**環境づくり**」「**人づくり**」を本校の教育活動を展開する視点として教職員に示しながら、魅力ある学校づくりを進めてまいります。

また、四中生には「**自律貢献**」（「**自律**」は自分を律しコントロールすること、「**貢献**」は誰かの役に立つ行動をすること）を合言葉に学校生活の向上を求め、生徒一人一人の能力の伸長に努めてまいります。

最後に、今年度は開校50周年を迎える節目の年であり、記念事業等を計画しております。また、本校の教育活動の様子は、学校ホームページで随時発信してまいります。お時間があるときに学校ホームページの「校長室より」をご覧ください。本校の雰囲気を感じ取っていただければ幸いです。

1年間、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

